

OBR選手各位

第131回大会 Bリーグ

第一回戦

標題について下記の通り、お知らせします。

記

去る、平成22年2月21日(日)対大鉄との試合は次の通りです。

	1	2	3	4	5	6	計
大鉄	0	0	0	1	3	3	7
OBR	0	0	0	0	0	1	1

打	守		打席	打数	得点	安打	打点	二塁打	三塁打	本塁打	三振	四死球	犠打	盗塁	失策
1	8	西	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	9①⑨	タイヤグ	3	2	1	2	0	0	0	0	0	1	0	2	0
3	4	上岡	3	3	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
4	3	加賀	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
5	2	杉田一	3	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
6	5	穴井	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
7	1⑤①	水本貴	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	7⑨⑦	島村	2	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
9	6	岩本	2	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
	⑦	久保	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		白石													
		杉田													
		計	23	20	1	4	1	1	0	0	6	1	0	2	4

	回数	安打	三振	四死球	暴投	自責点
投手						
水本貴	6	2	3	5	1	3
タイヤグ	0	0	0	4	1	1

OBR惜しくも完敗・・・

今大会は、Bリーグの強豪大鉄との初戦。

エース故障の中、水本(貴)選手の先発で試合が開始しました。

1・2・3回と3人で抑える完璧なピッチング、そして両者投手戦となり緊迫した試合が続きました。

試合が動いたのは4回、ファールボールを出した後、2アウトまで追い込みましたが、疲れが出たのかその後、2つのファールボールで満塁、そしてワイルドピッチ・・・1点を失いました。

そして、5回表には今大会からの登録された、タイヤグ選手、1打席・2打席ともレフト前に運ぶ見事なクリーンヒットと2盗塁を決めていた期待の新人がマウンドに上がりました。

この初舞台に少し緊張したのか、球速・球種はよかったもののコントロールが決まらず

ファールボール・デッドボールを与え、アウトカウント1つも取れず降板・・・

再度、水本選手に代わって抑えるも結果は7-1と負け試合となりました。

今回は、他にミスが少し目立ちBリーグの洗礼を受けることとなりましたが、必ず次につながる意味のある試合の内容になりました。皆さん、応援よろしくお願ひします。